

上下昇降デスク

ス イ フ ト ホ ー ム

Swift home

取扱説明書

このたびは、オカムラ製品〈スイフトホームシリーズ〉を
ご購入いただきましてありがとうございます。
この説明書は〈スイフトホームシリーズ〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
この取扱説明書をよくお読みになり、
内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
また、常にこの説明書をお手元に置いてご使用されることをお勧めします。



OKamura

株式会社オカムラ
横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル
<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は
オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付（無休）

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。

GD2739 / 2018-05

OKamura

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

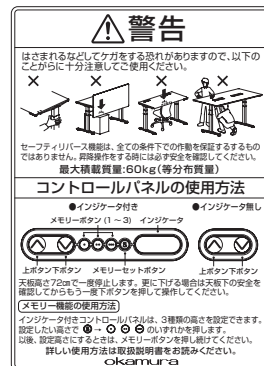
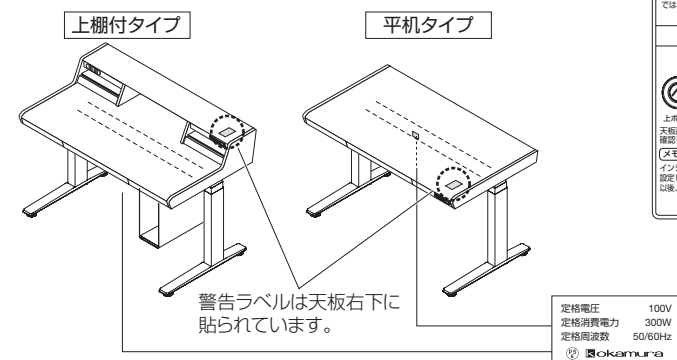
⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表しています。

⚠ 注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

■警告ラベルの説明

●この製品には使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として下記の注意ラベルが貼ってありますので、注意事項を守ってご使用ください。

●警告ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり、字を消したり剥がしたりしないでください。



⚠ 警告

火災や感電の恐れがありますので、以下のことがらを必ずお守りください。

- 異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いて使用を中止し、弊社販売窓口までご連絡ください。異常、故障状態のままで使用すると火災や感電の原因となります。
※異常状態とは、煙が出ている、変な臭いや音がする、昇降ユニットやコントロールに水や異物が入ったなどのことです。
- 指定電圧以外の電圧では、使用しないでください。
- 主電源を切らずに製品の取り付け、取り外しをしないでください。
- タコ足配線はおやめください。
- 天板昇降操作は1分を越えて連続操作しないでください。1分間連続操作したときは10分以上操作しないでください。故障の原因となります。
- 付属の電源コード以外は絶対に使用しないでください。
- 電源コードを傷つけないでください。また電源コードが傷ついた状態で絶対に使用しないでください。

機器が結線された状態で、デスク/テーブルを動かさないでください。断線や機器転倒の恐れがあります。

- 昇降装置、コントローラ、コントロールパネル、昇降レバーは絶対に分解しないでください。
- 電源プラグやコンセント周りのゴミや埃は定期的に取り除いてください。
- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 屋外や水のかかるところなどでは絶対に使用しないでください。また濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 長期間に渡り使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

定格電圧	100V
定格消費電力	300W
定格周波数	50/60Hz

⚠ 警告

コンセントの取扱いに関しては下記事項をお守りください。誤った取扱いをすると火災や感電の恐れがあります。

- 過酷な用途を目的としてコンセントを使用しないでください。
- 使用する電気容量は合計1500Wを超えないでください。容量オーバーは火災の原因となります。
- タコ足配線はおやめください。
- 電源プラグやコンセント周りのゴミやホコリは、乾いた柔らかい布でよく拭いて取り除いてください。発火や火災の原因となることがあります。
- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。コードが破損し、火災・感電の恐れがあります。
- 差し込み口にホコリがたまることで発火する恐れがあります。定期的な掃除をお願いいたします。

- 電源プラグの差し込み口に金属類(ヘアピンや針金など)を絶対に挿入しないでください。火災や感電の原因となります。
- 水をかけたり、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(水は電気を通し易いので感電の恐れがあります。また、足元が濡れている場合は、一層感電し易くなりますのでご注意ください)

定格電圧	100V
定格消費電力	300W
定格周波数	50/60Hz

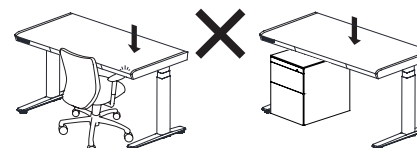
はさまれるなどしてケガをする恐れがありますので、以下のことがらに十分注意してください。

- 昇降操作をするときは周囲の状況をよく確認し、以下のことがらに注意してください。

本製品の近くに人がいないか、脚などの可動部には絶対に手や指を挟むことがないか、手や物を触れさせください。認してください。



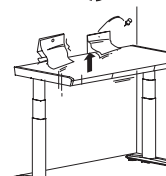
- 天板を下げるときは天板下のワゴンやイスなど、接触の恐れのあるものを取り除いてください。接触により破損や故障の原因となります。



- 天板を下げるときは、天板の下にもぐったり、足や手を入れたりしないでください。



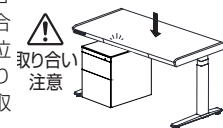
- 天板を上げるときは、天板上方に設置された棚や掲示物などに天板や天板上に設置されたものがぶつからないようにしてください。ぶつかる可能性のあるものは取り除いてください。破損の恐れがあります。



- 天板を下げているときに、誤ってイス(特に背や肘)やワゴンなどに天板が接触してしまった場合は、即座に操作を中止し、天板を上げ戻してください。転倒や破損の恐れがあります。



- 天板より下にオプションを取り付ける場合は、天板を最下位700Hまで下げ、取り合いを確認してから取り付けてください。

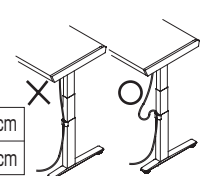


- 本製品の天板下にワゴンを収納する際、ワゴンの上部天板に指や手をかけないでください。スキマに挟まれてケガをする恐れがあります。天板が下がっている時は特にご注意ください。

- 電源などのケーブル類は、天板最大高さでの使用状況において十分なケーブル長さのものを使用してください。また天板昇降時に絡まったり、引っ掛かったりしないよう注意してください。断線や機器転倒の恐れがあります。

【天板昇降範囲】

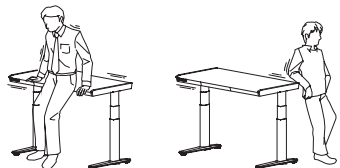
上棚付タイプ	65 ~ 125cm
平机タイプ	65 ~ 125cm



⚠ 注意

乱暴な取り扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒の恐れがあります。

- 踏み台として使用しないでください。転倒してけがをする恐れがあります。
- 本製品にもたれたり、ぶら下がったり、腰掛けたりしないでください。



- 天板にものを載せる時は静かに載せてください。天板の角に重い物を載せないでください。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 引出しの中に危険物を収納しないでください。

移動させる際は、以下のことから守ってください。

- 天板上にあるものおよびオプションに取り付けたものは必ず取り外してください。
- 足元の安全を確認し、必ず2人以上で持って運んでください。

アジャスター調整時には、手や足を挟まないように2人以上でしっかり支えて行ってください。

最大積載質量以上のものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

載荷部	最大積載質量
天板面	60kg(等分布質量)

※等分布質量とは……

天板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

改造はしないでください。
故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を起こす原因となりますので、使用しないでください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ず本体を水平を保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置すると、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。
- アジャスターにより、床面と水平を保つように調整してください。
- 隣り合う机や壁等、間隔を25mm以上空けて置いて下さい。可動時に指や物が挟まる恐れがあります。

天然木の特徴

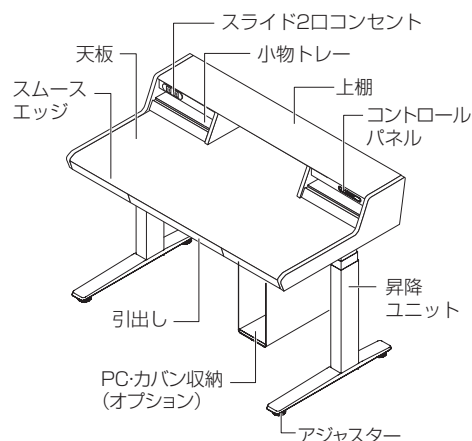
天然木は、天然材料のため木目や色も様々です。また、材料の表面は、家具としての耐久性向上と保護のため表面加工がしてあり、天然材料の持つ柔らかな落ち着いた風合いを出しています。その際に材料の持つ個性により、多少の色の違いが出る場合がありますが、これも天然材料の持つ特徴です。さらに時がたつにつれて、色の深みも増し風格と気品が漂ってまいります。また製品によっては木特有の臭いがすることがあったり、湿度の高い場所に設置した場合カビなどが発生する恐れがあります。定期的に換気することをおすすめします。これらの特徴をご理解いただき、ご使用に際しては、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用ください。※天然木とは無垢材、突板、人工突板、合板、成型合板、集成材、MDFなどです。

適切な換気の励行に関するお願い

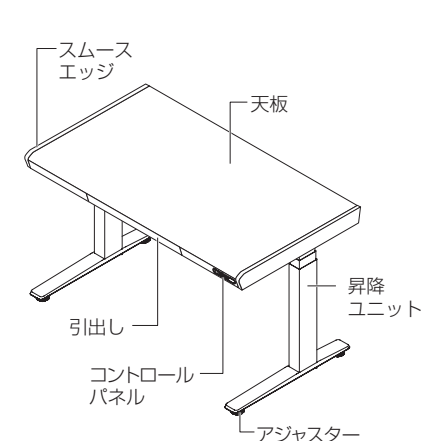
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

各部の名称

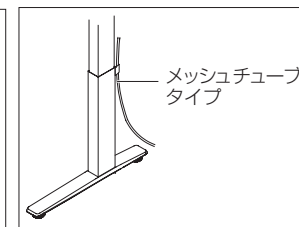
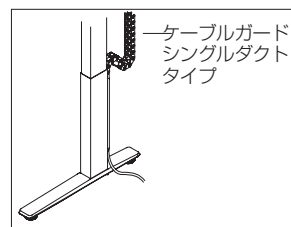
●上棚付タイプ



●平机タイプ



●ケーブルガード(オプション)

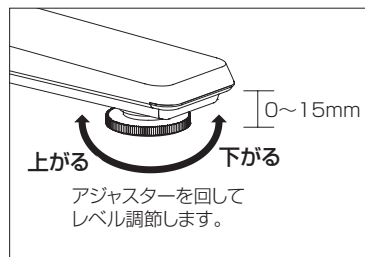


使用方法

■アジャスター

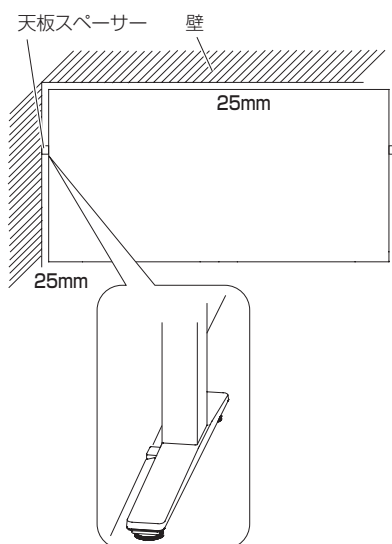
テーブルの高さは本体下部のアジャスターにより、図の範囲で調整できます。据付の際にはこのアジャスターにより、床面との水平を保つようお願いいたします。

※アジャスター調整時には、手や足を挟まないように2人以上でしっかりと支えて行ってください。手順は、右記のとおりです。

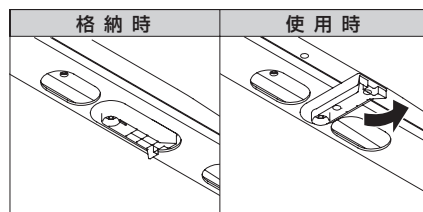
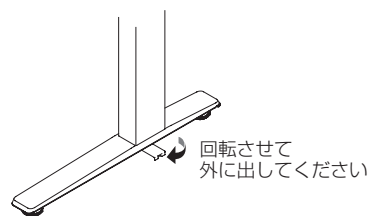


■左右スペーサーと対向連結材

スペーサーや連結材は、デスクを壁際に設置するときやデスクを対向に並べたときに、一定の隙間を確保して指やケーブルを挟まないようにするためのものですので必ず使用してください。また、デスク奥側の壁際も 25mm 以上のスキマをあけてください。



左右スペーサ(標準装備)



使用方法

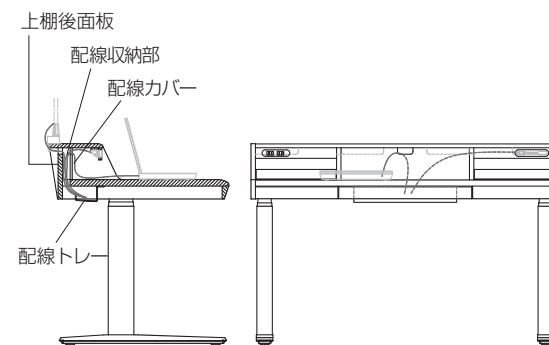
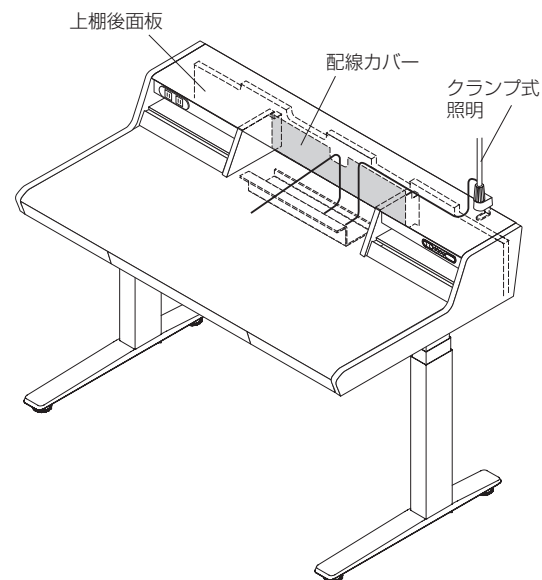
■配線経路図

床から立ち上げる電源ケーブルやLAN ケーブルはワイヤリングオプションにより保護し、ケーブルの余長は天板裏の配線トレーに収納します。ケーブルガードとメッシュチューブの2タイプがあります。

※ケーブル類が天板上昇時に断線しないよう天板を最大高さまで上げてから、配線します。

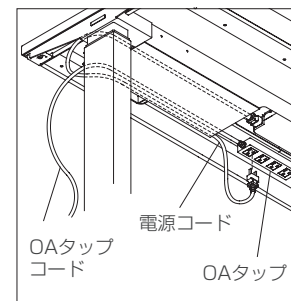
●上棚付タイプ

天板上の配線は、配線カバーの後方の配線収納部に収納し、天板奥のスキマから配線トレーに落とすことができます。またクランプ式の照明コードも上棚后面板上部のスキマから配線収納部に入れることができます。



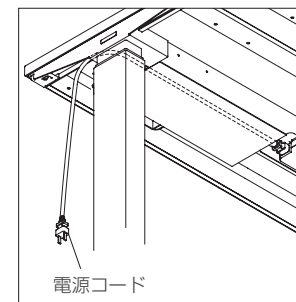
●天板下

OAタップを使用した場合



磁石付きのOAタップは天板裏面、またはフレームに取り付け可能です。磁石無しのOAタップは配線カバー受けに載せてください。

OAタップを使用しない場合



天板昇降の操作方法

コントロールパネルを操作することにより、天板を昇降させることができます。また、メモリー機能で、記憶されている高さまで動作します。メモリー機能は3種類の高さを設定できます。



警告

天板昇降操作は1分を越えて連続操作しないでください。

1分間連続操作したときは10分以上操作しないでください。故障の原因となります。

■コントロールパネルの名称

インジケータ付き		インジケータ無し	
----------	--	----------	--

■操作方法

上昇・下降(ボタン)

上ボタン()・下ボタン()を指で押し続けて昇降させます。

天板を止める・止まる

- 任意の位置で上ボタン()・下ボタン()から指を離します。
- 最上限位置・最下限位置に達すると自動的に止まります。
- セーフティリバース機能が働くと、指でボタンを押していても自動的に止まり、戻ります。

メモリー設定位置へ動かす

メモリーボタンを押し続けると、記憶されている高さまで動作します。

インジケータ

デスク高さを表示します。

メモリー設定の方法

- ①上ボタン()・下ボタン()を操作して記憶させたい高さに天板を合わせます
- ②メモリーセットボタン()を押すと『S』が約2秒間点滅表示されます。
- ③その2秒間の間にメモリーボタン(1()・2()・3()のいずれか)を押すと、押したメモリーボタンの番号が表示され、高さが記憶されます。

デスク高さ初期設定方法

※実際の天板の高さとインジケータの高さにずれが発生した時に行います。

- ①天板を最大高さ(1250mm)まで上げた状態にして、インジケータ設定をおこないます。
- ②上ボタン()・下ボタン()を同時に約5秒押すと、『- - -』が点灯した後、現在設定されているデスク高さが表示されます。
- ③上ボタン()・下ボタン()を押して、デスク高さを125に合わせてください。
- ④すべてのボタンを離して約5秒経つと、表示されている数値が点滅し、高さ初期設定が完了します。

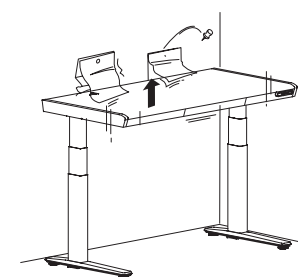
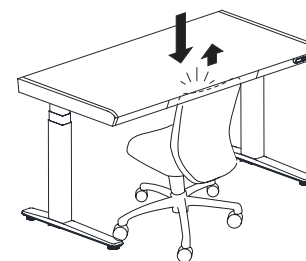
使用方法

■セーフティリバース機能について

昇降中の挟み込みを防止するため、セーフティリバース機能が搭載されています。昇降操作中に天板が周囲の物に接触して負荷がかかると、リバース装置が働き、自動で約3cm戻ります。操作中にセーフティリバース機能が働いた時には、天板下面や後面が周囲の物に接触していないか確認してください。

セーフティリバース機能が働く状況

- 椅子やワゴンなどを天板下に入れた状態で操作をして、天板と接触している。
- 周囲にある棚や側面の掲示物などの物品に天板が接触している。

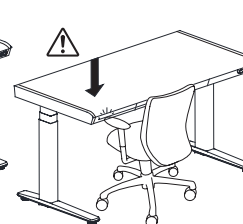
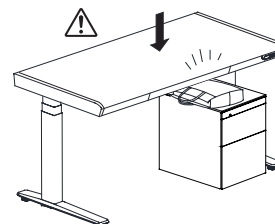


警告

- ・セーフティリバース機能は、対象物や製品の破損を未然に防ぐための機能ですが、全ての条件下での作動を保証するものではありません。
- ・天板の昇降操作をする時には、周囲に接触するものが無いか必ず確認してから操作を行ってください。

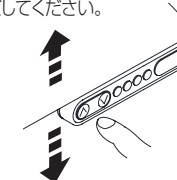
セーフティリバース機能が働きにくい状況

- 靴やクッションなど柔らかいものと接触したとき
- 厚手のカーペットなど柔らかい床材の場合
- 先端のみが接触してたわんだとき



もしも挟まってしまったら

- 本製品を持ち上げて、挟まっているものを取り除いてください。
- 本製品を持ち上げられない場合は、ボタンを小刻みに押して、天板をもどしてください。



「故障かな?」と思ったら

昇降機能が正常に動作しないなどの不具合が発生したときには、以下の方法をお試しください。
症状が改善されない場合はお買い上げ販売店または弊社販売窓口までご連絡ください。

●共通

No.	不具合内容	確認事項	原因・対処
1	上下ボタンまたは上下操作レバーを押しても動かない。	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに最後までしっかり差し込んでください。
		コードが抜けていませんか?	コード類の接続プラグを最後までしっかりと差し込んでください。
		天板に最大積載質量(60kg)を超えるものが載っていませんか?	天板に60kg 以上のものが載っていると、上昇も下降もできなくなります。天板に載っているものを取り除いてから、再度お試し下さい。症状が改善されない場合はシステムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
2	下降しかできない。	天板が最上限位置になっていませんか?	最上限位置以上に上昇させることはできません。
		天板に最大積載質量(100kg)を超えるものが載っていませんか?	天板に載っているものを取り除いてから、再度お試しください。症状が改善されない場合はシステムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
3	上昇しかできない。	天板が最下限位置になっていませんか?	最下限位置以上に上昇させることはできません。
		天板の下に接触物はありませんか?	接触物を取り除いてから、再度お試しください。
4	電源プラグを抜き差しした後、上昇できなくなった。	—	システムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
5	コントロールパネル／昇降レバーのコードを抜き差しした後、上昇できなくなった。	—	システムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
6	セーフティリバース機能が働かない。	天板の下に接触物はありませんか?	天板と接触物の距離が近すぎたり、接触物が柔らかいとセーフティリバース機能が働かない場合があります。接触物を取り除いてから、再度お試しください。
7	インジケータの表示が実際の天板高さとは異なる。 ※インジケーター付きのみ。	—	天板高さ表示の設定にずれが生じている可能性があります。天板高さ表示を再設定してください。(P6 参照)
8	天板が傾いている。	—	システムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
9	システムの初期化をおこなったが動かない。	—	お買い上げ販売店が弊社窓口までお問い合わせください。

「故障かな?」と思ったら

●エラーコード(インジケーター付きのみ)

インジケーターに表示されるエラーコードに基づき対処してください。

No.	確認事項	原因・対処
1	「E01」	天板の高さを正常に認識できなくなっています。システムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
2	「E02」	上昇方向に過度な負荷がかかっています。負荷を取り除き、再度お試しください。
3	「E03」	下降方向に過度な負荷がかかっています。負荷を取り除き、再度お試しください。
4	「E16」	上ボタン・下ボタンの同時押しなど、不適切な操作がおこなわれました。ボタンの操作をやめても症状が改善されない場合はシステムの初期化をおこなってください。(P6 参照)
5	上記以外	お買い上げ販売店または弊社販売窓口までご連絡ください。

主な材質と表面仕上げ

部 位			主な材質	表面仕上
デ ス ク	天板	表面材	ウォールナット突板	—
		縁材	ウォールナット無垢材	—
		芯材	MDF	焼付塗装
	配線トレイ	本体	ABS 樹脂 > ABS <	—
	ケーブルガード (オプション)	本体	ポリプロピレン > PP <	—
		ダクト・ステー	金属(鋼)	焼付塗装
	メッシュチューブ (オプション)	本体	PET ポリエチレンテレフタレート樹脂	—
	上部フレーム	本体	金属(鋼)	焼付塗装
		先端キャップ	ABS 樹脂 > ABS <	—
	昇降ユニット	本体	金属(鋼)	焼付塗装
	下部アーム	本体	金属(鋼)	焼付塗装
		アジャスター	ポリプロピレン > PP <	—
		左右スペーサ	ポリプロピレン > PP <	—
PC収納 (オプション)		本体	金属(鋼)	焼付塗装

※)○○くは部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 屋内でのご使用をお願いいたします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の变色・変形のもととなりますので避けてください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増締めをしてください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後の有償サービスもご利用ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

木部

- 清潔で乾いた柔らかい布で木目の方向に軽く拭いてください。
- 著しく汚れた場合は、固く絞った柔らかい布で水拭きをして、さらに乾いた布で拭いて水分が残らないようにしてください。

〈注意事項〉

- 次のものは塗装面を傷めますので、使わないでください。
◎シンナー、ベンジン、アルコール、ラッカー類、石油、酢、熱湯、みがき粉 等
- 頻繁に水拭きを行いますと、塗装面のひび割れの原因となります。日常のお手入れは柔らかい布又は弊社ワイピングクロスでのから拭きをお奨め致します。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3%）に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で变色などが無いことを確認してからご利用ください。

樹脂部

- 固く絞った柔らかい布で水拭きをしてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸して絞ってから、拭き取ってください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらから拭きして乾燥させてください。

保証の明細

【保証する項目について】

1)【保証項目】

1 電気的な故障に関する保証

1 年保証	電器	制御基板・センサ・配線器具などの故障
-------	----	--------------------

2 電気的な故障以外に関する保証

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の顧客対応ガイドラインに基づき、ご購入の日から1～3年とさせていただきます。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※ 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。

(経過後の点検・修理は、製品を所有される方に実施責任があります。)

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品貼付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品の故障または破損。
- ・消耗品(電池・電球・バッテリー・キャスター・脚端及びフェルト・肘パッド等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革・その他)における色目、縫い、光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。

2)【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記保証期間内において、取扱説明書等の注意書きに従って正しくご使用になり故障が生じた場合には、本書記載のお買い上げ販売店が弊社販売窓口までご連絡ください。無料で修理させていただきます。

製 品 名	電動昇降デスク スイフトホーム
お買い上げ年月日	年 月 日
保 証 期 間	保証の明細による(10頁に記載)
お 客 様	ご住所/TEL お名前 (印)
販 売 店	ご住所/TEL 店 名 (印)

●保証内容

1. 当機の取扱説明書、本体添付ラベル、などの説明に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、お買上げいただいた販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および分解や改造による故障または損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障または損傷。
 - (3) 火災、地震、風水害、落雷その他天災地変。異常電圧による故障及び損傷。
 - (4) 過酷な条件下で使用されて生じた故障、及び、損傷。
 - (5) ご使用開始後の傷、変色、汚れ、及び、保管上の不備による損傷。
 - (6) 本書のご提示がない場合。又は、本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入の無き場合、或いは故意に文字を書き換えられた場合。
 - (7) 消耗部品の交換。
3. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がありましたらお買い上げ販売店が弊社販売窓口までお問い合わせください。